

令和6年度 下和泉地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—		
◆ 事業計画		
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性		
【地域特性】 <下和泉地区> 行事等を通じて連合町内会、地区社協が連携し、様々な拠点で活動を展開している。担い手の高齢化で世代交代が進んでいない。交通の便が悪く、外出しにくい状況がある。 <富士見が丘地区> 約50年前に造成されたエリアが一斉に高齢化し、個別相談が増加。ゆめが丘駅周辺の開発が進み、住民の転入や交通量の増加等、様々な影響が予測される。		
【方向性】 より身近な場所での活動促進と担い手の発掘、移動に関する支援を進めていく。		
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組		
新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	住民主体の課題解決に向けた支援: 移動販売や外出支援等の活動が、継続・発展できるよう、住民とともに検討します。企業や施設等の多様な主体と協力しながら、介護予防につながる取組を実施します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	認知症の人が安心できる地域づくり: 認知症サポーター養成講座や認知症カフェの運営支援を通して住民の理解を広め、当事者・家族と地域をつなぎます。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域に必要な事業の企画: 子どもの居場所等を通じた多世代交流や、担い手の発掘につながる機会を設けます。また、身近な場所で講座等へ参加できるよう、活動の拠点を増やします。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	住民と専門職の関係づくり: 福祉施設が地域の講座や行事等へ参加し、関係づくりを進めます。また、ケアマネジャーと民生委員で個別ケース等の情報共有を図れる機会を設けます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	職員の資質向上と連携の促進: 目標管理による人事考課等を活用し、職員に必要な知識・技術を身に付け、日常業務や会議等を通し協力体制の構築を進めます。
◆ 事業報告・事業実績評価		
<input type="checkbox"/> 振り返り		
<input type="checkbox"/> 区からのコメント		

令和6年度下和泉地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・相談業務をはじめ、施設全体の業務運営にあたっては、一人ひとりの職員の言動が、利用者やご家族、事業者からの不信を招くことがないよう、公正・中立性を確保したうえで対応します。 ・地域包括支援センターにケアマネジャーの選定に係る相談が寄せられた場合は、事業者一覧表等を提示する等、複数の選択肢があることを相談者が知る機会を設け、相談者の意思を尊重し、最終的に相談者が選定の判断をするようにご案内します。 	<ul style="list-style-type: none"> 【事故防止に向けた取組】 ・ヒヤリハットや事故事例の共有と防止策の検討 ・事故対応マニュアルの作成と周知 【個人情報保護の取組】 ・個人情報保護に関する研修の実施 ・日ごとの個人情報取扱い作業の確認 【人権啓発の取組】 ・人権啓発研修への参加 ・標語作成等、施設内における人権啓発
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者が日常生活の活動範囲を拡げ、自宅のみならず、地域活動や社会参加を通じて、生きがいを持って生活が送れるように、インフォーマルサービスも活用しながら支援します。 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者一人ひとりの状況やご意向を踏まえ、適正・的確なケアプラン作成を目指します。 ・利用者の支援と併せ、地域包括支援センター・通所介護等との連携を更に深め、家族の支援を含めた「包括的支援」体制づくりを進めます。
利用料金	<ul style="list-style-type: none"> 【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 	<ul style="list-style-type: none"> 【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	<ul style="list-style-type: none"> 【その他料金】 利用者の負担金はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> 【その他料金】 利用者の負担金はありません。 担当者が、サービス提供地域をこえる地域に訪問・出張する必要がある場合には、その利用した公共交通機関の運賃実費の負担をお願いする場合があります。
職員体制	<ul style="list-style-type: none"> ①主任介護支援専門員:1名(常勤兼務1名) ②看護師:1名(常勤兼務管理者) ③社会福祉士:2名(常勤兼務1名・非常勤専従1名) ④社会福祉主事(非常勤専従):1名 	<ul style="list-style-type: none"> ①主任介護支援専門員:1名(常勤兼務管理者:1名) ②介護支援専門員:3名(非常勤専従:3名)
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者一人ひとりのニーズをふまえ、各種プログラムや機能訓練を実施します。 ・ケアマネジャー等と連携して、利用者支援に加え、家族支援・支援者支援にも視点をおき、安心・安全にご利用いただけるサービスを提供します。 		
実施体制	【実施日数】 週6日(月曜日から土曜日) ※年末年始(12月29日から1月3日まで)は休業 【提供時間】 午前10時15分から午後3時20分まで 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】 ①食費:800円(おやつ代84円を含む) ②通常のレクリエーション以外に行う特別な行事:実費	【その他料金】	【その他料金】
職員体制	①管理者:1名(常勤) ②生活相談員:6名(常勤2名・非常勤兼務4名) ③介護職員:12名(非常勤専従8名・兼務4名) ④看護職員:6名(非常勤・兼務) ⑤機能訓練指導員6名(非常勤・兼務) ⑥運転員:5名(非常勤)		
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和6年度「下和泉地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,485,000		18,485,000		18,485,000	横浜市より
自主事業収入 (指定管理料充当の自主事業)			0		0	
雑入	60,000	0	60,000	0	60,000	
印刷代	60,000		60,000		60,000	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	40,000		40,000		40,000	
収入合計	18,585,000	0	18,585,000	0	18,585,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,668,000	0	10,668,000	0	10,668,000	
本俸	8,939,000		8,939,000		8,939,000	
社会保険料	721,000		721,000		721,000	
手当計	911,000		911,000		911,000	
健康診断費	10,000		10,000		10,000	
勤労者福祉共済掛金	7,000		7,000		7,000	
退職給付引当金繰入額	80,000		80,000		80,000	
その他			0		0	
事務費	1,198,000	0	1,198,000	0	1,198,000	
旅費	70,000		70,000		70,000	
消耗品費	600,000		600,000		600,000	
会議開費			0		0	
印刷製本費	60,000		60,000		60,000	
通信費	168,000		168,000		168,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料 (横浜市への支出)			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	35,000		35,000		35,000	
振込手数料			0		0	
リース料	227,000		227,000		227,000	
手数料	38,000		38,000		38,000	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	282,000	0	282,000	0	282,000	
運営協議会経費			0		0	
自主事業費 (指定管理料充当の自主事業)	75,000		75,000		75,000	
その他	207,000		207,000		207,000	
太陽光パネル保守点検	0	0	0	0	0	
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕 (追加)	0	0	0	0	0	
太陽光パネル修繕 (追加)			0		0	
SNSによる広報業務等モデル実施 (追加)	0	0	0	0	0	
SNSによる広報業務等モデル実施 (追加)			0		0	
管理費	5,963,000	0	5,963,000	0	5,963,000	
光熱水費	3,750,000		3,750,000		3,750,000	
清掃費	1,212,000		1,212,000		1,212,000	
機械整備費	86,000		86,000		86,000	
設備保全費	615,000	0	615,000	0	615,000	
空調衛生設備保守	206,000		206,000		206,000	
消防設備保守	89,000		89,000		89,000	
電気設備保守	130,000		130,000		130,000	
害虫駆除清掃保守	30,000		30,000		30,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	160,000		160,000		160,000	
共益費			0		0	
その他	300,000		300,000		300,000	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	18,585,000	0	18,585,000	0	18,585,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	75,000	0	75,000	0	75,000
自主事業 収支	△ 75,000	0	△ 75,000	0	△ 75,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度「下和泉地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	30,615,000		30,615,000		30,615,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,948,000		5,948,000		5,948,000	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	37,017,000	0	37,017,000	0	37,017,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,700,000	0	32,700,000	0	32,700,000	
本俸	22,581,000		22,581,000		22,581,000	
社会保険料	4,280,000		4,280,000		4,280,000	
手当計	5,049,000		5,049,000		5,049,000	
健康診断費	25,000		25,000		25,000	
勤労者福祉共済掛金	30,000		30,000		30,000	
退職給付引当金繰入額	731,000		731,000		731,000	
その他	4,000		4,000		4,000	
事務費	848,000	0	848,000	0	848,000	
旅費	23,000		23,000		23,000	
消耗品費	110,000		110,000		110,000	
会議ठी費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費	210,000		210,000		210,000	
使用料及び賃借料	14,000	0	14,000	0	14,000	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他			0		0	
備品購入費			0		0	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険			0		0	
職員等研修費	14,000		14,000		14,000	
振込手数料			0		0	
リース料	467,000		467,000		467,000	
手数料	10,000		10,000		10,000	
地域協力費			0		0	
その他			0		0	
事業費	1,493,000	0	1,493,000	0	1,493,000	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000		100,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000		300,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000		309,000	
その他			0		0	
管理費	1,850,000	0	1,850,000	0	1,850,000	
光熱水費	1,200,000		1,200,000		1,200,000	
清掃費	322,000		322,000		322,000	
機械整備費	23,000		23,000		23,000	
設備保全費	165,000	0	165,000	0	165,000	
空調衛生設備保守	55,000		55,000		55,000	
消防設備保守	24,000		24,000		24,000	
電気設備保守	35,000		35,000		35,000	
害虫駆除清掃保守	8,000		8,000		8,000	
駐車場設備保全費			0		0	
その他保全費	43,000		43,000		43,000	
共益費			0		0	
その他	140,000		140,000		140,000	
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税			0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	37,017,000	0	37,017,000	0	37,017,000	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	863,000	0	863,000	0	863,000	
自主事業 収支	△ 863,000	0	△ 863,000	0	△ 863,000	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可（自販機）による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和6年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 下和泉地域ケアプラザ

6年4月1日～ 7年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	4,407		4,407	8,077		8,077	16,737		16,737	74,996		74,996	8,951		8,951
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	101	0	101	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0	31		31			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
		収入合計(A)	4,407	0	4,407	8,077	0	8,077	16,737	0	16,737	75,097	0	75,097	8,951	0
支出	人件費	1,000		1,000	1,996		1,996	16,233		16,233	50,000		50,000	2,120		2,120
	事務費	0		0	0		0	44		44	600		600	117		117
	事業費	2,500		2,500	4,324		4,324	460		460	24,497		24,497	6,714		6,714
	管理費	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
	その他	907		907	1,757	0	1,757	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料	907		907	1,757		1,757			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	支出合計(B)	4,407	0	4,407	8,077	0	8,077	16,737	0	16,737	75,097	0	75,097	8,951	0	8,951
収支 (A) - (B)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和6年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	みなみ友遊サロン	平成18年	4:共催(1と2)	2:発展させるねらい	高齢者が楽しく集える場を提供し、体操、交流を通して介護予防を図る。	1:高齢者		小物作り、健康講座、歌、体操を中心に集う場づくり ・毎月第3月曜 ・会場 みなみコミュニティーハウス		
2	庭の手入れの会	平成21年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	下和泉地区の高齢者や一人暮らし、困りごとを抱えた世帯の庭の手入れを行うことで、地域貢献をしながらボランティア活動をする。男性の孤立防止を図る。	1:高齢者		庭木の剪定、草取りなどを行う 毎月 第4木曜日に定例会を実施、依頼状況や作業の確認、メンバーの交流を図る		
3	ガーデン	平成19年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	中庭の草花を手入れすることで、中庭の保全と来館者に癒しの空間を提供することを目的とする。	5:地域		毎日の水やりや草花の管理を行いながら、メンバーの親睦を図る。 月2回定例会第2・4水曜日実施 会場 下和泉地域ケアプラザ		
4	しもづく広場	令和2年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子ども達が、気軽に誰でも参加でき地域の方と交流できることを目的とする	4:子ども・青少年		毎週土曜日 夏の時期は学校裏の畑で農業体験		
5	夏休み子ども講座		1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子参加のイベントを通して、広くケアプラザを周知する。	4:子ども・青少年		夏休み期間 会場 下和泉地域ケアプラザ		
6	広報紙		7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	プラザの活動紹介、団体紹介、情報発信を目的として発行する。	5:地域		毎月発行予定		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
7	利用者懇談会		1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	貸館利用団体の情報交換と交流を図る。	5:地域		・利用説明会と情報交換 ・2回実施(7月・12月)		
8	権利擁護講座(成年後見制度)	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症高齢者や身寄りのない方の増加に備え、成年後見制度の普及啓発講座を実施する。	1:高齢者		・7月頃 ・司法書士を講師に成年後見制度に関する講話。		
9	権利擁護・介護予防事業共催講座「健康体操とエンディングノート啓発講座」	令和4年度	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	エンディングノートを通して人生最期の時に考え、今をどう生きるか考えていただくことを目的に講座を開催する。	1:高齢者		・9～11月頃 ・講師によるエンディングノートの講話 ・在宅医療相談室の協力のもと、モンパナカードを用いたワーク		
10	消費者被害防止ミニ講座	平成31年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	消費者被害のターゲットになりやすい地域の高齢者に向けて、被害防止を目的とした短時間の講座を開催する。	1:高齢者		地域のサロン等に出向き、10～15分程度の消費者被害をテーマにしたミニ講座を開催する。最新の詐欺の手口や対策方法、クーリングオフの仕方等を紹介する。サロン等で随時開催。		
11	気軽に立ち寄れる体操	令和6年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	地域の方、特に高齢者が気軽に参加できる体操の場を提供する。	5:地域		第3月曜日 ケアプラザ多目的ホール 年3回はふまねっとを開催		
12	ケアマネタイム	令和5年度	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	協力医のケアプラザ相談時間帯を利用し、ケアマネジャーと協力医で意見を交わしあったり、質問したりして情報を共有する。	6:事業者		・理学療法士の話と事例を基に情報交換 ・下和泉地域ケアプラザ 地域ケアルーム ・2ヶ月に1回の開催		
13	しもづく体操の会	令和2年	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	介護予防普及啓発事業。歩いて通える身近な場で介護予防活動の取り組みを実施するため、下和泉連合町内会館で開催。	1:高齢者		介護予防自主グループ継続支援 第3月曜日		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
14	認知症カフェ[ぼかぼかサロン]	平成29年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	認知症になっても安心して暮らし続ける事ができる地域づくり。	5:地域		・近隣施設と連携し「認知症カフェ」として認知症当事者や家族、関心ある地域の方に周知 ・連合町内会館 ・第4水曜日 月1回開催		
15	和泉栄介護者のつどい「鳥の声」	令和5年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	介護者が集まり悩みや情報を交換する場とする。また、会を通して、和泉栄の福祉活動を活性化させる狙いもある。	5:地域		和泉栄地区の介護をしている人やしていた人に対し、ミニ講座やイベント、交流会を開催する。 ・和泉栄自治会館 ・時期検討中		
16	男のかんたんクッキング		2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	男性向けの活動の場として継続支援が必要な団体であるが、コロナ禍で参加者が減少。現メンバーの健康意識向上や新たな参加者を入れて、クッキングやウォーキングを通して交流の場とする。	5:地域		・クッキング時にウォーキング ・会場 下和泉地域ケアプラザ 調理室 ・第2木曜日		

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業
 2：福祉保健活動に発展させることを
 ねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	介護予防講演会		2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防普及啓発講座(運動、口腔、栄養各2回)	1:高齢者		・各分野に高い知識・経験のある講師を設定 ・町内会館 ・最低6回開催		
18	介護予防講演会		2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護予防活動支援講座(サロンなどを対象に)	1:高齢者		・専門職や包括職員による講話 ・サロン開催場所やCP多目的ホール ・年3回以上(みなみ友遊、しもずく体操、グリーン)		
19	下和泉・富士見が丘地区施設連絡会	平成30年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	・近隣施設との顔の見える関係づくり。 ・地域貢献活動についての理解、具体的な取組のイメージ化・きっかけづくり。 ・施設と地域との顔の見える関係づくり。	6:事業者		・近隣施設との協議、情報交換 ・隔月開催		
20	サロン連絡会	平成29年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	サロン活動者同士の連携、サロン活動の継続支援を目的に実施。	5:地域		・認知症予防の講話等 ・会場 下和泉地域ケアプラザ ・年1回		
21	ふくしる	令和2年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	・近隣施設と連携して、福祉の仕事の内容と魅力を地域の方に伝え、関心を持ってもらうことで、福祉事業への理解啓発を目指す。 ・近隣住民から、施設のボランティアや職員として活躍する人材を発掘することで、地域と施設の連携を図る。	5:地域		・各施設紹介の事業内容の周知等		